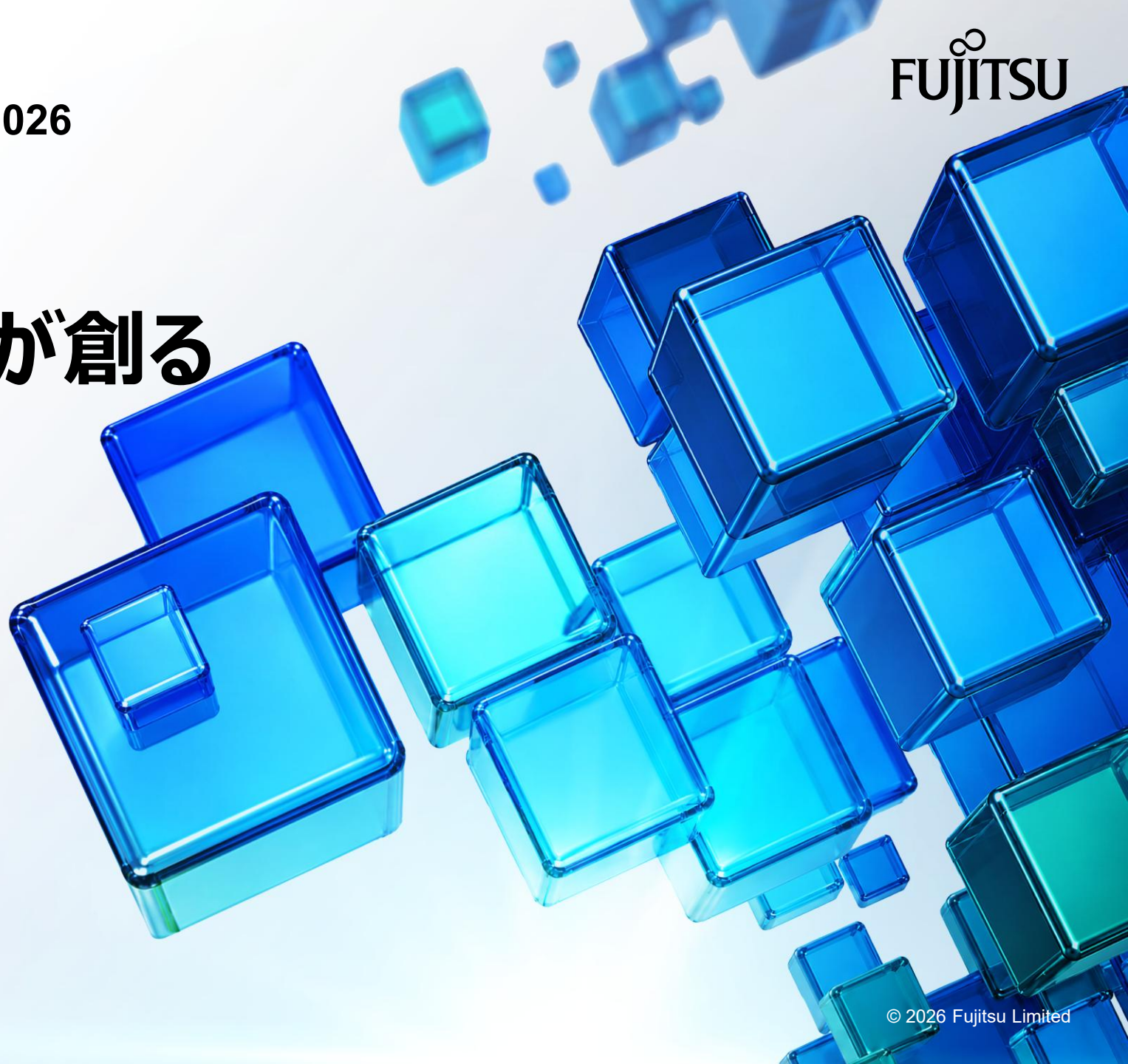


T-03

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

マルチAIエージェントが創る ビジネス革新



自己進化マルチAIエージェントFW

特徴 業務知識で作る

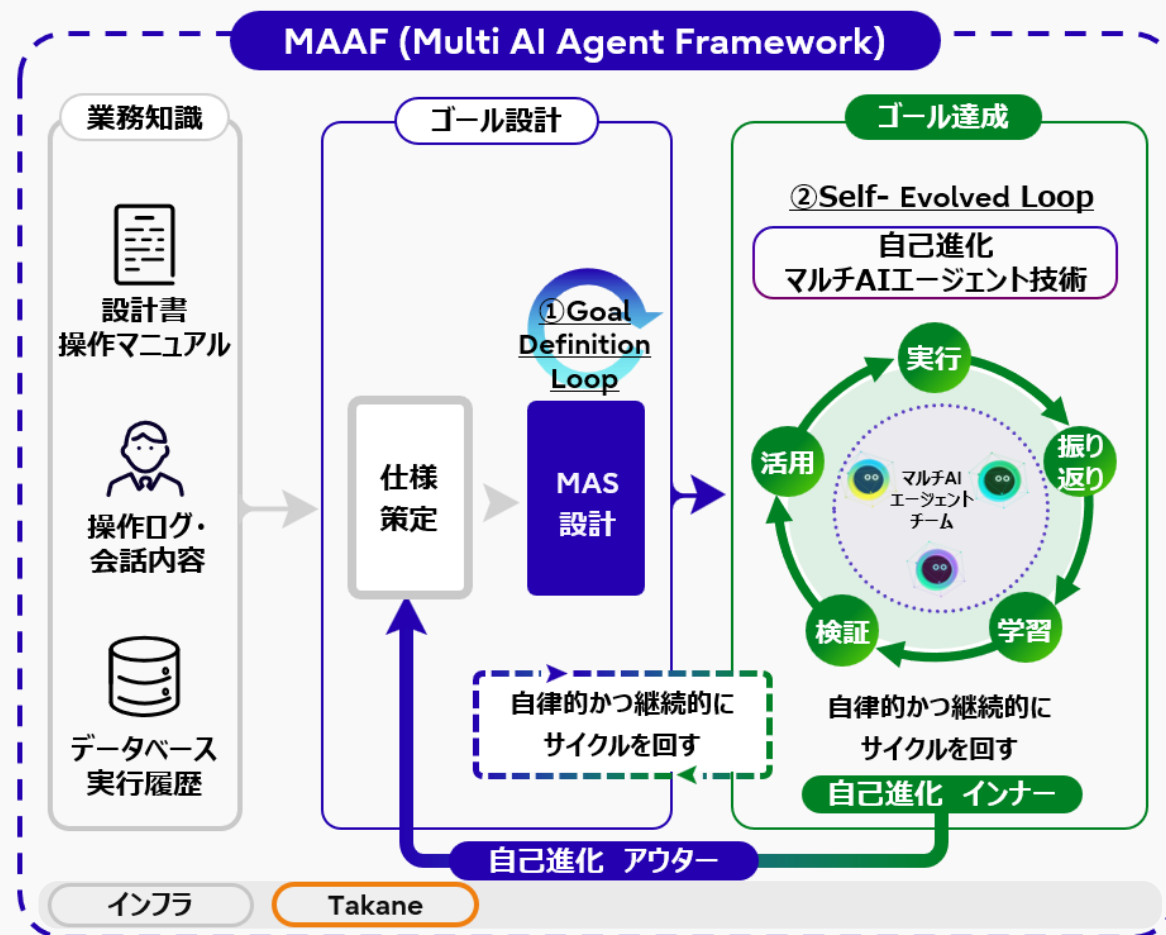
業務知識／業務データから自動的にシステムを生成

技術 進化するエージェント

ゴール設定／自己進化のループにより継続的に進化

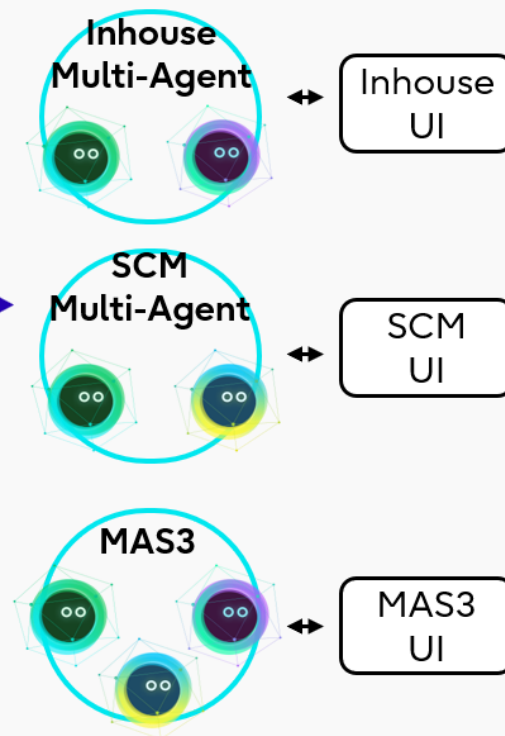
強み セキュアに作る

ソブリン環境での実行によるセキュア環境でのAgent構築・運用



MAS: Multi Agent System

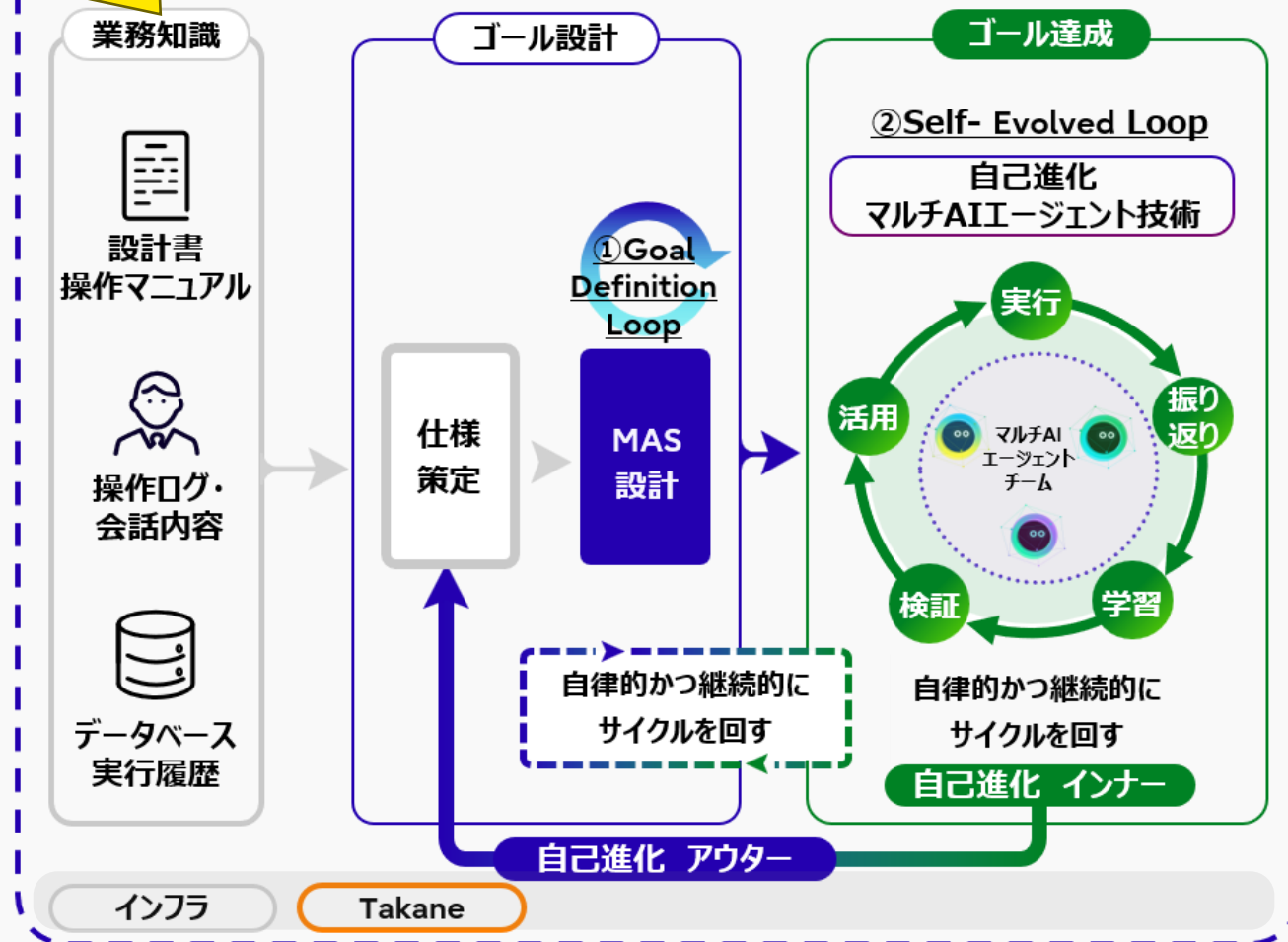
業務特化MAS



デモ概要

①マルチAIエージェント開発

MAAF (Multi AI Agent Framework)



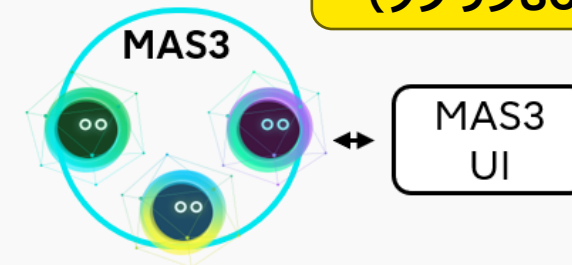
MAS: Multi Agent System

業務特化MAS

②社内システムの自動化(稟議)



③企業間システムの自動化(ソブリンSCMエージェント)



現場 / fed : KESSAI稟議書チェック

fed : KESSAI稟議書チェック

起案された稟議書と調達明細書を、整備済みの審査観点と iEMS（予算案件の実在・状態・費目・予算配分）を使って点検し、「書類不備」「案件・費目・金額の不整合」を evidence-first で判定して、benchmark 契約どおりの JSON を返す実務 AI チームである。✎

ガイド データソース 0 現場共有AI資産 0 業務 0 AIチーム 0 ベンチマーク 0 実行 0 成果物 0 回答待ち 0

進行判断: ユーザー操作待ち

ネック: 01. 現場の資産を登録する: まだ現場資産がありません。まずはデータソースや現場共有AI資産を登録して、業務分析の前提をそろえます。

次に見る: [データソース](#)

01

次のアクション

未登録

現場の資産を登録する

現場で使う資産を先にそろえます。あとから増えた資産もここが起点です。

主に見るタブ

[データソース](#) / [現場共有AI資産](#)

まだ現場資産がありません。まずはデータソースや現場共有AI資産を登録して、業務分析の前提をそろえます。

次に開く: [データソース](#)

02

未分析

業務を分析 / 合意する

業務の流れ、関係者、AIチーム候補、必要なデータやツールを整理して合意します。

主に見るタブ

[業務](#)

まだ業務分析がありません。業務の流れ、関係者、AIチーム候補をここで整理します。

次に開く: [業務](#)

03

待機中

AIチームを作成する

環境整備AIチームと実務AIチームを生成し、役割分担と入出力の受け渡しを確認します。

主に見るタブ

[AIチーム](#)

業務分析が固まると、この現場に必要な環境整備AIチームと実務AIチームを作成できます。

次に開く: [業務](#)

04

待機中

AIチームの評価方式を決める

ベンチマークタブで、AIチームに対して何をもって良しとするかを決めます。

主に見るタブ

[ベンチマーク](#)

AIチームが固まると、何をもって良しとするかをベンチマークで決められます。

次に開く: [AIチーム](#)

05

待機中

AIチームを鍛える

実行結果を見ながら、自動デバッグ・自己進化で完走率と業務貢献を上げていきます。

主に見るタブ

[実行 / 回答待ち](#)

評価方式が決まると、ここで実行と自己進化を始められます。

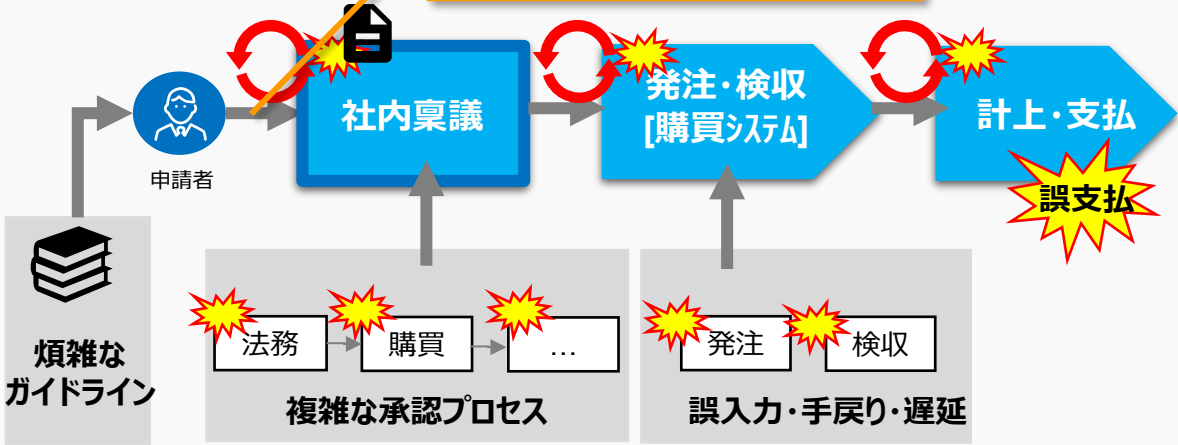
次に開く: [ベンチマーク](#)

デモ②：社内システムの自動化（稟議）

現 状

現状の稟議プロセス	
手戻り率：	所要日数：
80%	10営業日
① 複雑な稟議手順とルール（暗黙知） ② 手戻りリスクの増大 ③ 手続きの長期化	

稟議事前チェック
(デモ)

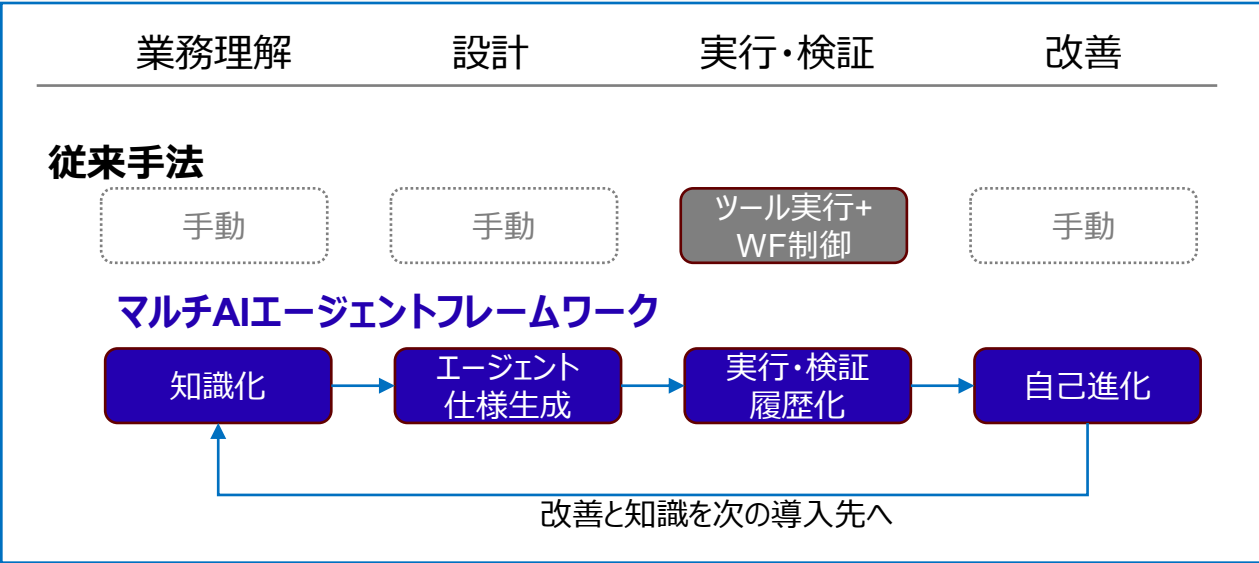


自己進化型マルチAIエージェント

マルチAIエージェントにより稟議開始前にチェック

- 業務暗黙知を形式知に
- さらに自己進化して成長

所要日数 10営業日⇒2営業日



Demo 2. 社内システム自動化(稟議)



決

KESSAI RINGI REVIEW

MAS pack · approval route analysis · graphical execution log

稟議書入力

テストケースの入力ファイルをまとめて実行します。

入力ファイル

複数ファイルをドロップ
xlsx / txt / pdf / docx

1 files selected

稟議書（測定機の購入について）.docx

実行

FINAL RESULT 3,200,000円

DECISION
approved

RISK
low

稟議内容は処理可能です。不足資料がある場合は条件付き承認として扱います。

APPROVAL ROUTE

申請部署長 — 経理部長 —

CFO

MISSING ITEMS

なし

MAS 実行ログ

Agent間通信、Tool利用、MCP呼び出しを実行状態と同期して表示します。

COMPLETED · 43.4s

AGENTS

6

MCP CALLS

11

TOOL CALLS

22

MESSAGES

5

ELAPSED

43.4s

MAS GRAPH

6 agents

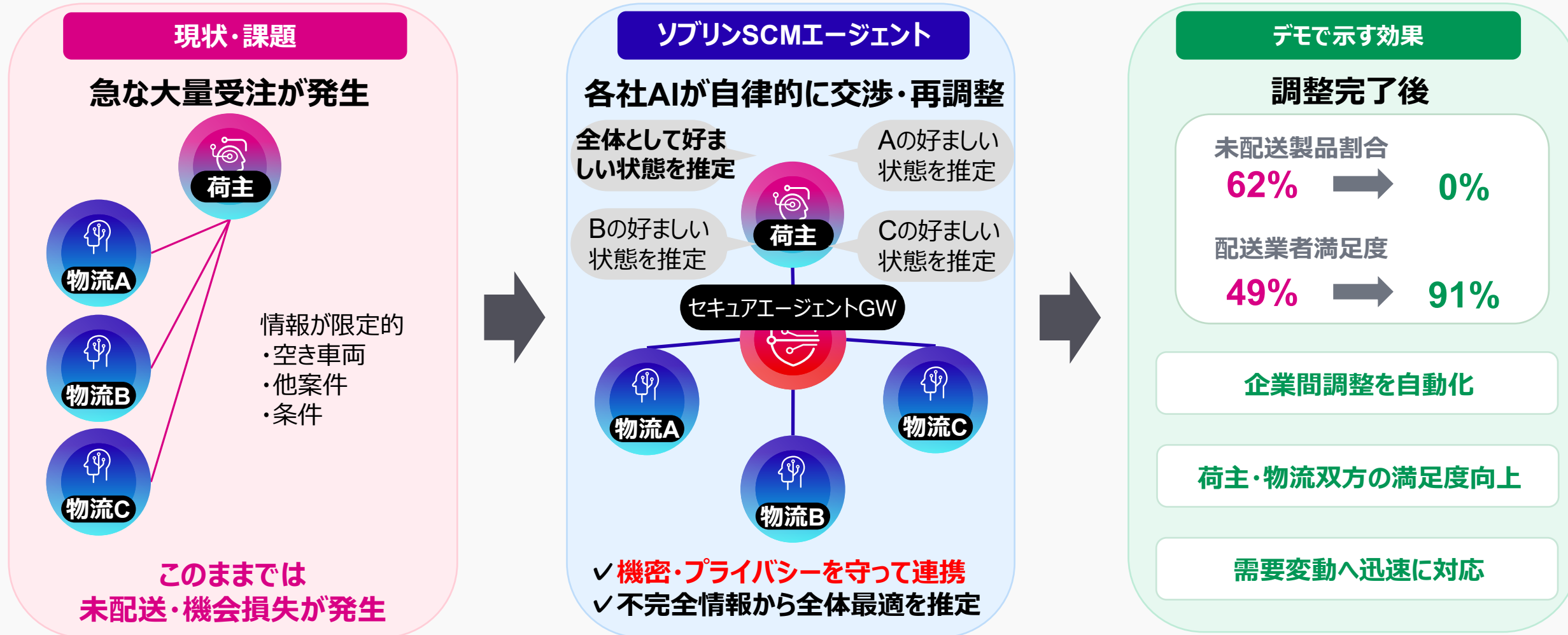
AGENT TIMELINE

DEMO

- 14:33:47 **ObservationEvent** demo-scenario
artifact_finalizer OBSERVING
approval.route_estimator の結果を受け取りました。
- 14:33:47 **ActionEvent** demo-scenario
artifact_finalizer MCP
MCP / mcp.policy.lookup
MCPで承認規程を照会し、金額しきい値と必須承認者を確認しています。
- 14:33:47 **ObservationEvent** demo-scenario
artifact_finalizer OBSERVING
mcp.policy.lookup のMCP応答を受け取りました。
- 14:33:48 **ActionEvent** demo-scenario
artifact_finalizer MCP
MCP / mcp.vendor.registry
MCPで取引先台帳を照会し、契約先の登録状態とリスク区分を確認しています。
- 14:33:48 **ObservationEvent** demo-scenario
artifact_finalizer OBSERVING
mcp.vendor.registry のMCP応答を受け取りました。
- 14:33:49 **DemoEvent** demo-scenario
artifact_finalizer REVIEWING
Tool/MCPの結果を統合し、このAgentのレビュー結果を確定しました。
- 14:33:49 **DemoEvent** demo-scenario
artifact_finalizer REVIEWING
全Agentの結果を統合し、最終成果物を確定しています。

デモ③：企業間システムの自動化 ～ソブリンSCMエージェント～ FUJITSU

ロート製薬株式会社様・国立大学法人東京科学大学との共同実証事例



共有可能な情報を連携し、“未配送ゼロ”を実現



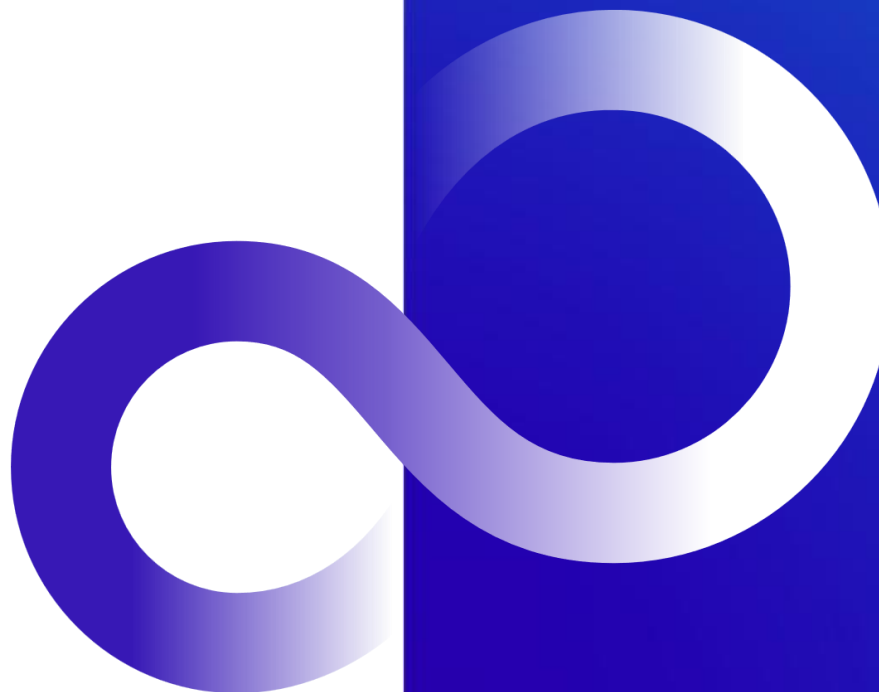
Thank you

富士通株式会社

技術戦略本部 SME推進統括部

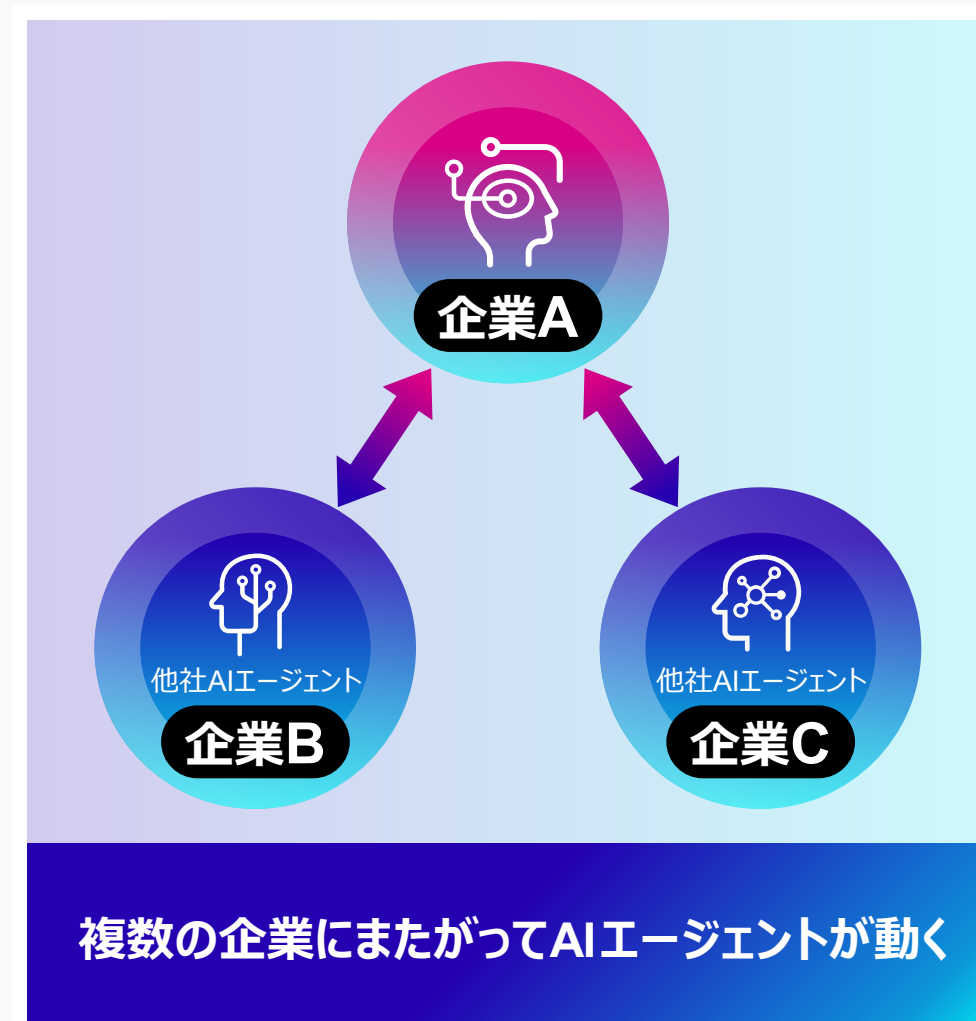
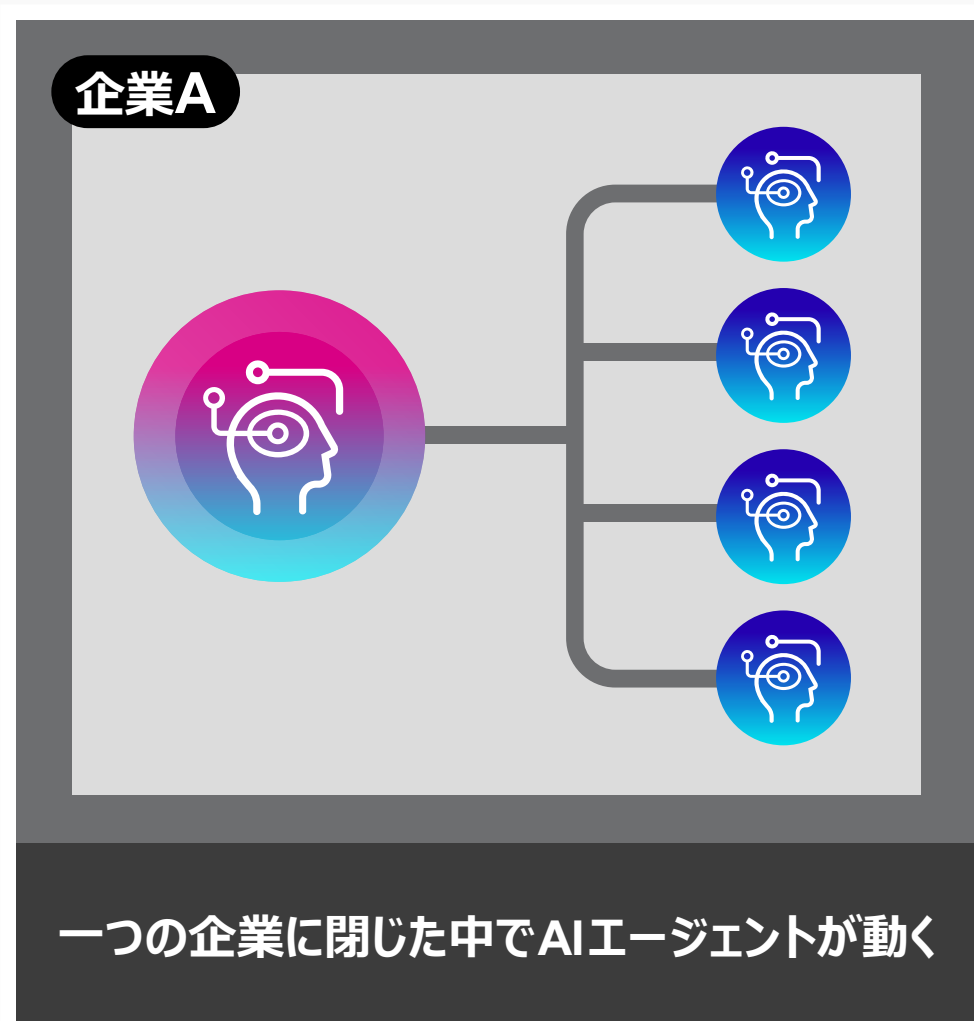
本技術に関するお問い合わせ先：

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque32801/866295/>



Appendix

企業におけるAIエージェントの進化



企業間AIエージェント連携の課題

課題 1

異なる企業のエージェント間で
やりとりされる情報が不完全

課題 2

他企業のエージェントを
十分に信頼できないリスク



ソブリンAIオーケストレーション

最適化

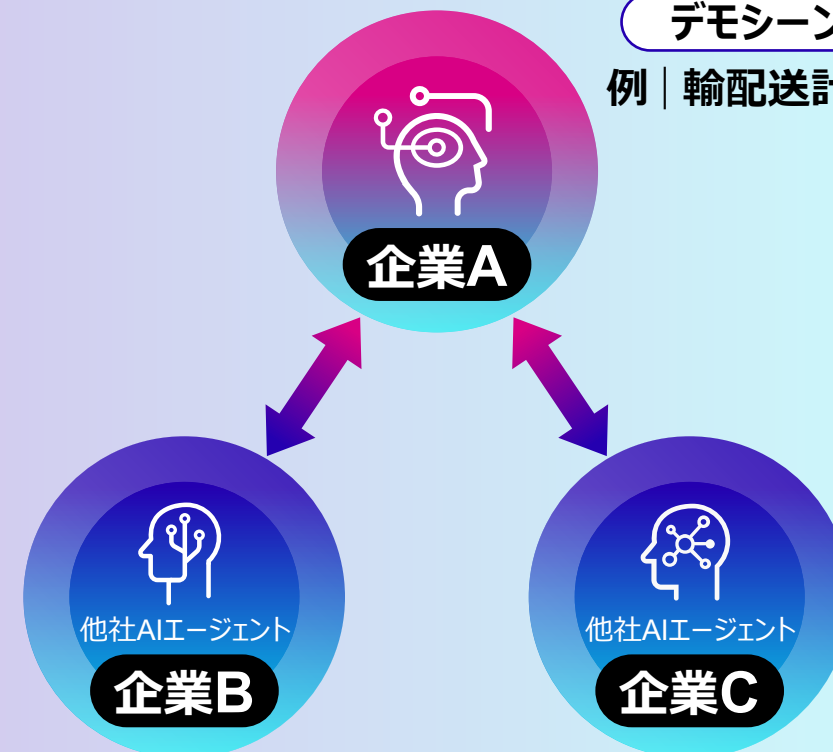
調整

判断

ソブリンAIオーケストレーション

デモシーン

例 | 輸配送計画

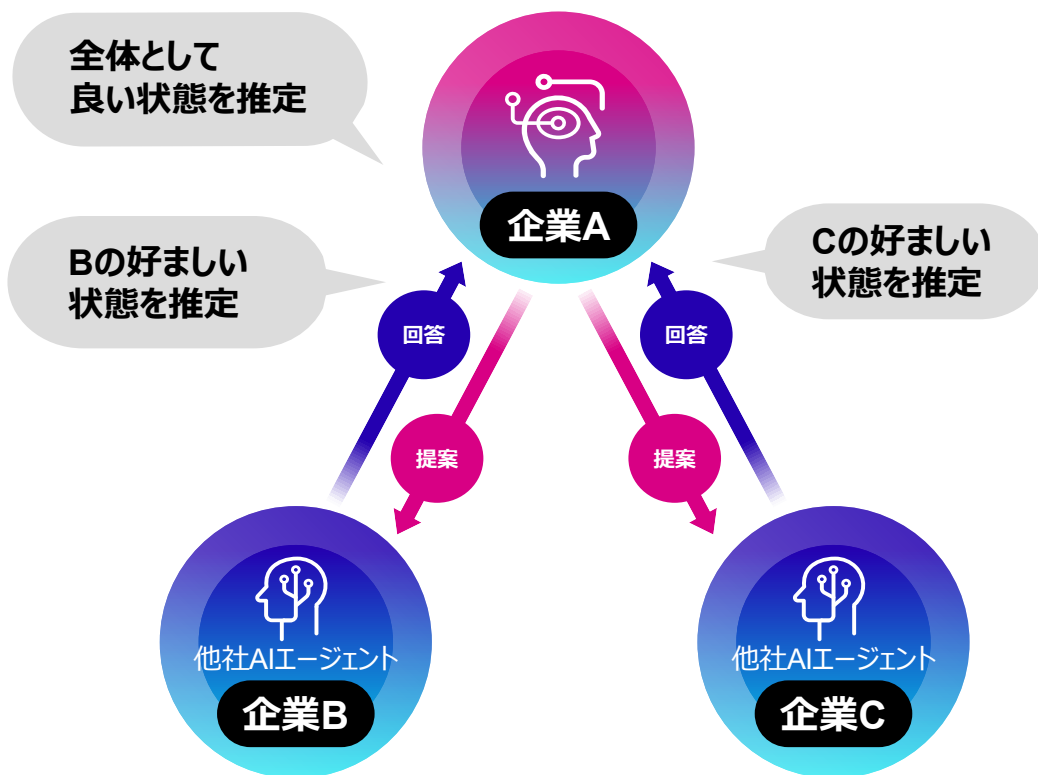


機微な情報を共有せずに、複数の企業に
またがってAIエージェントが動く

ソブリンAIオーケストレーションとは

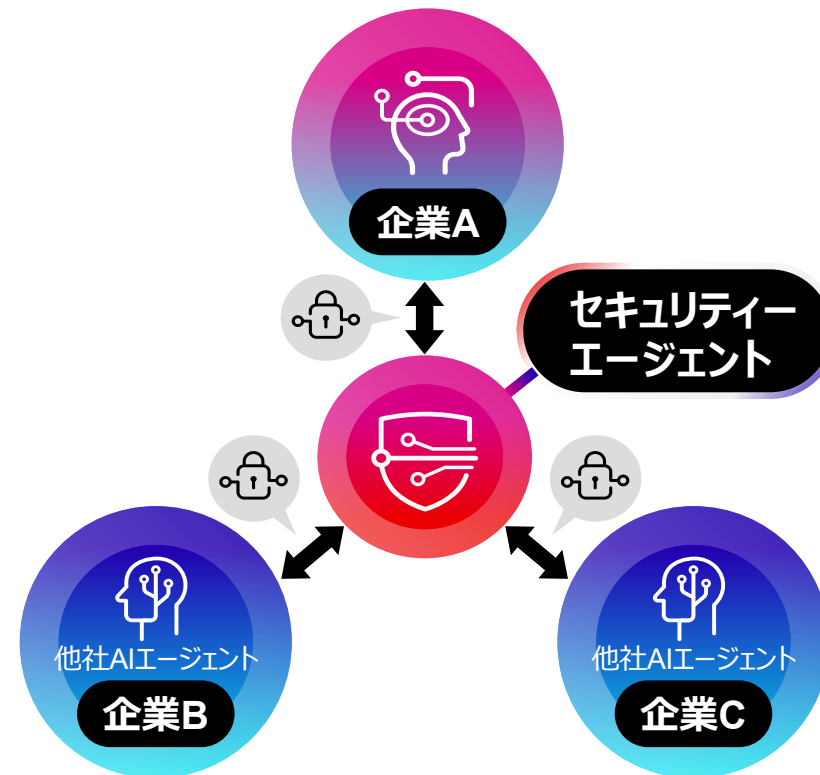
不完全情報下でのAIエージェント全体最適制御

- 限定的な情報のやりとりから相手企業の好ましい状況を推測
- 推測から全体として最適状態を高速に特定



セキュアエージェントゲートウェイ

- 機密情報やプライバシーの共有しない分散AI学習
- AIエージェント間ガードレール技術により、運用時も機密情報・プライバシー情報を推測されない安全な情報に更新し提供



ロート製薬株式会社様・国立大学法人東京科学大学との共同実証実験

ソブリンAIオーケストレーションの適用領域拡大

デモシーン

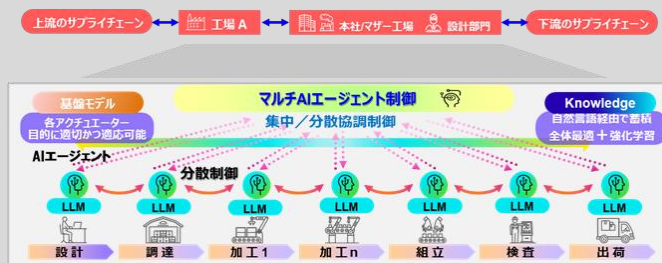


AIエージェントによってつながる社会

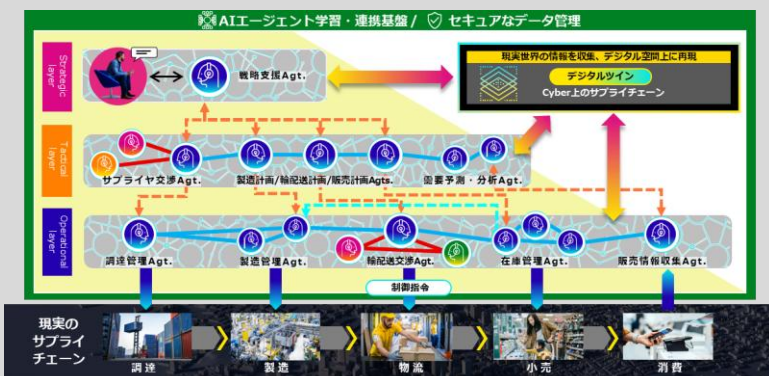
産業競争力懇談会 COCN (~2026.3)

『生成AIによる社会受容性のある
サステナブルなエンジニアリングの実現』

目指す姿 エンジニアリングチェーンの変革の全体像



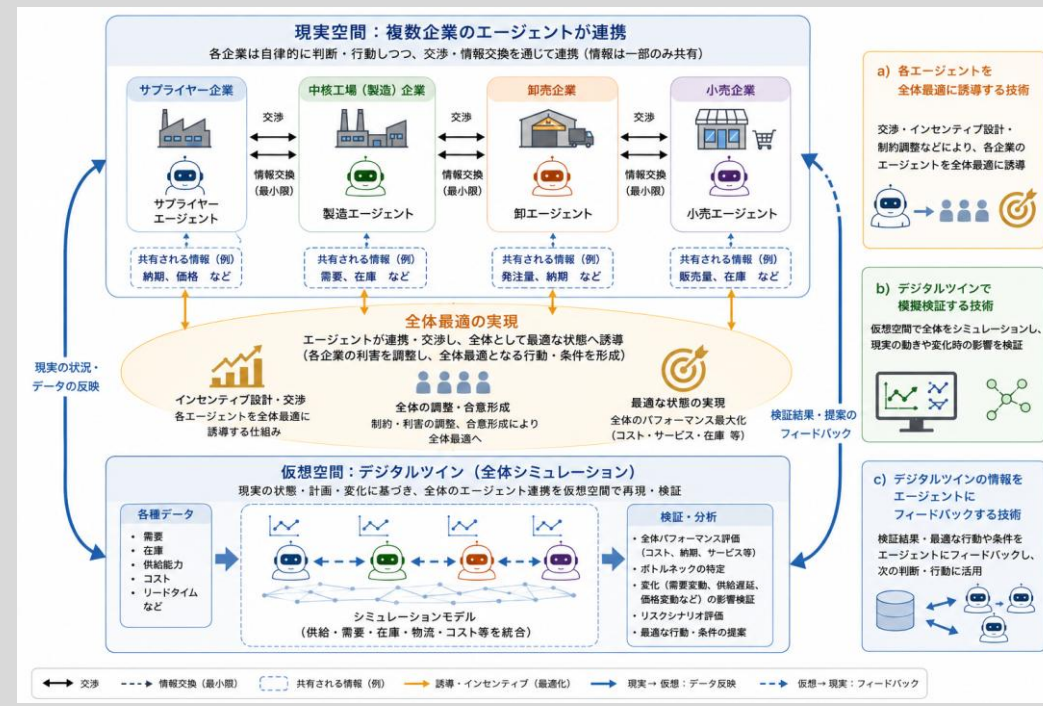
AIエージェントによるレジリエントサプライチェーン



一般社団法人xIPFコンソーシアム (2026.4~)

「AIエージェントによる全体最適化SWG」
「社会実装WG」

技術の標準化と社会実装



産官学から18団体が参加、富士通はリーダー企業として参画
仲間づくり、ルールメイキングなど政策提言を推進

産官学から18団体が参加

富士通の マルチAIエージェント連携 がもたらす価値

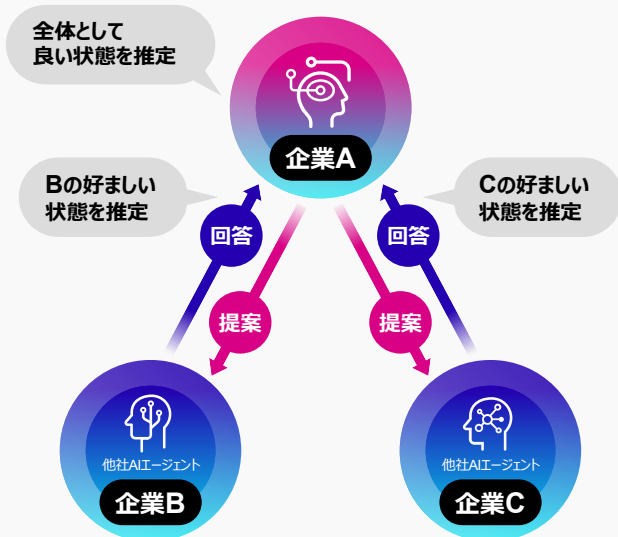
共有可能な情報で連携し、
全体として柔軟かつ迅速に対応

企業を跨ぐ安心・安全な
AIエージェント連携の構築と運用

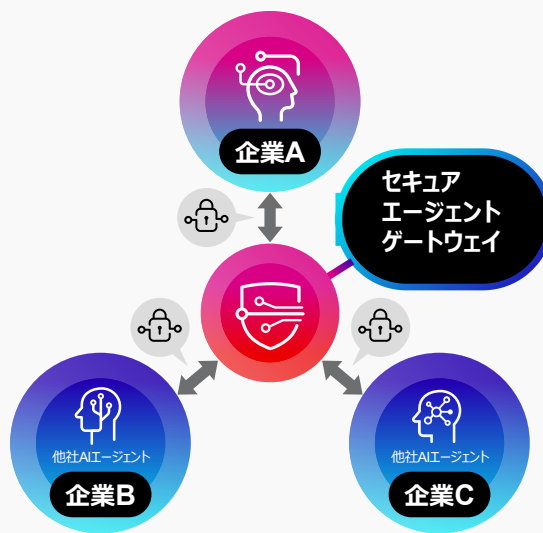
未来のリハーサルを通じた
最良施策の提案

マルチAIエージェントが創るビジネス革新（展示T-03）

不完全情報下での AIエージェント全体最適制御

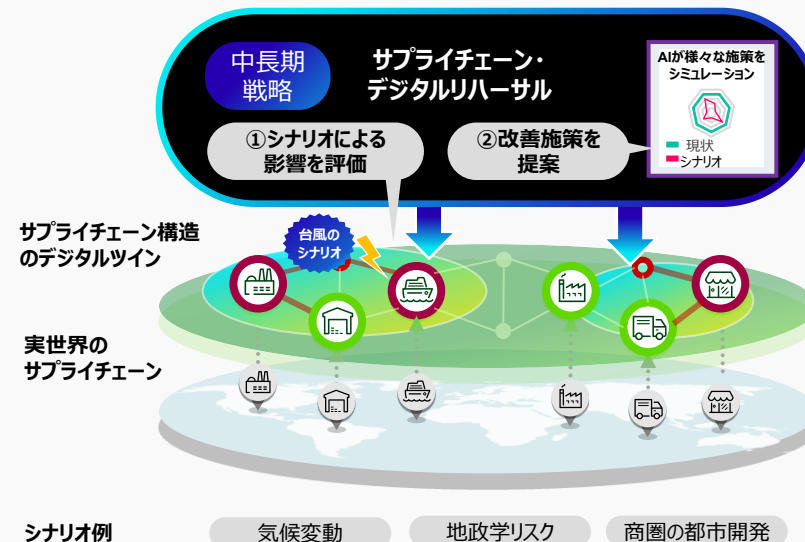


セキュアエージェントゲートウェイ



SCMデジタルリハーサル（展示UM-01）

サプライチェーン・デジタルリハーサル



Generative AI Platform、AI Factory